

建設工事ってどんなお仕事？ 建設のお仕事にチャレンジ？



- ・ 一般社団法人横浜建設業協会 / 横浜建設業青年会 共催
- ・ 建設業について学び将来の担い手になってほしいため。
- ・ 実施日時 8月18日 10時~16時
- ・ 実施会場 神奈川県建設会館A棟5階「大会議室」
- ・ 参加児童数 14名 / 保護者 13名
- ・ 建設業のお仕事の話・家の図面を書いてみよう
- ・ 距離を測ってみよう・工具を体験してみよう

当日の様子



建設業の仕事について説明。



家庭にはない工具の体験。



家の間取り図面を作成する体験。



測量器で実際に距離を測ってみる。

振り返り会



<参加児童の感想・意見>

振り返り会の際に、小学生に1番楽しかったことはと質問したところ、「PCで家の図面を作る」が8票と最も多かったです。

また、「家具の配置を自分で考えるのがおもしろかった」、「将来は設計者になりたいという夢を見つけることができた」と話していた児童もいました。



そして次回体験したいことについては、

- ・ 建設車両に乗りたい
 - ・ 木を使って実際に小さな家を作ってみたい
 - ・ 紙で設計図を作りたい
- という意見がありました。

プログラムを終えての感想

< 団体の感想・意見 >

定員制や会場スペースなど、様々な制限がありましたが、少人数だからこそ、参加してくれた子供達に建設業の仕事の一端を伝えることができました。クイズや間違い探しを交えた説明に対して真剣に耳を傾けている姿勢や、各体験に夢中に取り組み楽しんでくれた子供達の姿が印象に残っています。

< 学生コーディネーターの感想・意見 >

プログラムに参加し、実際に現場で働いている人の話を聞いたり、道具などに触れ、貴重な体験ができました。建設業は昔に比べると人気下がっている職種であると聞き驚きましたが、このような体験の機会をもっと増やしていけば将来の夢として建設業で働くことを目指す子供がもっと増えるのではないかと思います。また、小学生にはどのような言葉が伝わりやすいのかを考え、分かりやすく説明、進行ができました。このプログラムに参加したことに自信を持ち、この経験を活かしていきます。